

市子連だより

平成29年9月

発行 小田原市子ども会連絡協議会 発行責任者 橋本輝夫

編集担当 広報委員会 委員長 穂坂明範

連絡先: 小田原市子ども青少年部青少年課 子ども会担当 TEL (33) 1723

北條五代祭り

5月3日 (水・祝)

例年通り5月3日(水・祝)に「第53回北條五代祭り」が盛大に行われました。今年、北條早雲役は、俳優でふるさと大使の合田雅吏さんが扮してパレードを盛り上げてくれました。市内外から大勢の観覧者が訪れ、昨年と負けないうらい賑わいになったそうです。

晴天の中、銅門広場での出陣式を終え、私達市子連は、「武者隊先駆け軍団」の中の「少年少女武者隊」として、エンジ色の衣装を着た男子25名と緑色の衣装を着た男子25名と青色の着物を着た女子25名、オレンジ色の着物を着た女子25名の総勢100名で元気に行進して来ました。男子は、刀を腰に差し、手には槍を持ち、勇ましいでたちで、女子は、薙刀を持って歩きました。途中2箇所、定点奉行のかけ声に合わせて勝ち鬨をあげ、沿道のみなさんからたくさんの声援を頂きながら銅門までの道のりを元気にパレードに参加しました。「エイ、エイ、オー!!」

(レポートは、今年で12回目の出陣となった「侍大将」でした。)



チャレンジアンドトライ

7月8日(土)

各学区の6年生男女1名ずつの参加による、青少年交流事業「チャレンジ アンド トライ」も、今年で6回目となりました。今回も、昨年同様、小田原アリーナのサブアリーナで実施しました。初めて出会った子どもたちも、次第に打ち解け、交流を深めることができました。

主な活動の様子を画像と子どもたちの感想で紹介します。

K Y T

具体的な場面を想定し、危険を回避するために、どんなことに気をつければよいかを真剣に話し合いました。



学校紹介

各学校の行事などが分かり、自分の学校とのちがいがよく分かりました。

学校の事を説明するときに、緊張したけど、うまく言えたり学校の事をわかってくれたと思ったので良かったです。



アクティビティ (フラフープくぐり)

フラフープは足からか、頭からか話し合いました。それで頭からやると56秒だったのがなんと30秒になって1位でした。うれしかった。

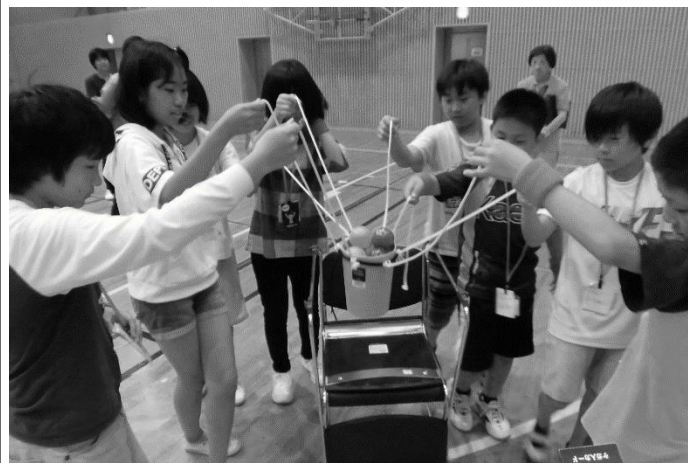
ただくぐるだけではなく、頭を使ったり、励ましあったりすることが大切だと思いました。



アクティビティ (8人がひとりのために、ひとりがみんなのために)

災害が起こると、みんなで協力しないと、みんなのためにはならない事が分かりました。

最初の方はすぐ落としたりしたけど最後の方は順調にいけた。



出会ったばかりの時には、硬い表情だった子どもたちも、活動を積み重ねていくうちに笑顔が見られるようになってきました。みんな仲良く協力することで貴重な体験ができたようです。

また、当日は、県子連の山上会長さんと県立青少年センターの指導員の方も活動の様子を見に来てくれました。来年度もより良い活動ができるよう、役員一同、知恵を絞って頑張ります。

前期育成者・指導者研修会

安全教育推進事業

去る5月21日（日）、小田原アリーナにおいて、平成29年度前期子ども会育成者・指導者研修会、及び安全教育推進事業が開催されました。

この時期は年度当初とあって、役員になって間もない参加者が多いので一年間を通して子ども会活動に役立つ知識や技術の習得がこの研修会の趣旨です。橋本会長より、「子ども会の役割・育成者の役割」との演題で基調講演があり、会長自身の経験も交え、肩肘を張らずに出来ることをやろうというアドバイスに、子ども会活動に対する責任感と不安が入り混じった参加者の中には思わず頷く方もありました。

「アイスブレイキング」はこれまでも「これからの子ども会活動にすぐ使える」と大変好評でした。今年も簡単なハンドゲームから、じゃんけんをアレンジしたゲームや大きな輪になって楽しむゲームなどを行い参加者同士の垣根を取り払いました。

安全教育推進事業では、事前に事故を防ぐためのKYT（危険予知トレーニング）や事故（けが）が発生した場合の救命救急活動など、子ども会活動中のけがや事故を防止するのに必要な知識を学びました。使用したKYT用の教材は小田原市子連が独自に作成し、様々な研修会で利用しているものです。

さらに参加者同士のコミュニケーションを密にし、チームワークや協調性を養うプログラムを皆さんに体験していただきました。今回のアクティビティはフラフープくぐり。二十人ほどのグループが円を作り、手をつなぎます。手を離さずにフラフープを一周させるのにどのくらいかかるか、目標タイムを設定しトライします。一回やってみた後、どうしたらもっとタイムをよくすることができるか、あるいは目標タイムに近づけることができるか、グループごとに話し合いをして知恵を出し合います。ここがこのアクティビティのポイントで、参加者がお互いにコミュニケーションをとることによってグループが一つにまとまりより高い目標に向かうようになることが大事です。今回、指導者の皆さんもグループごとに一致団結し、二回目は一回目よりも良いタイムでクリアできました。

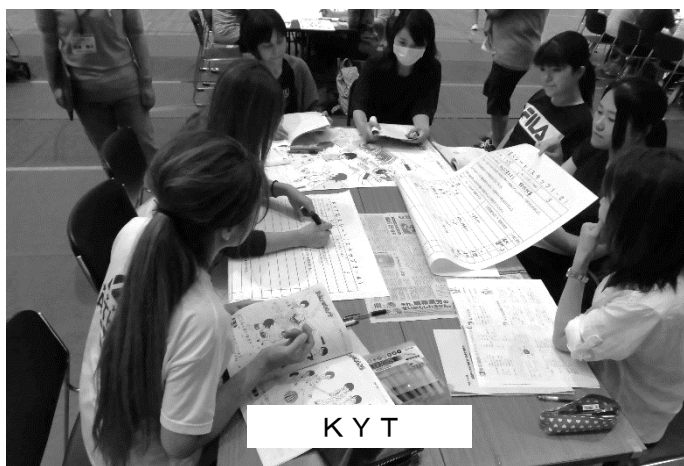
今回の会を通じて、安全やアイスブレイキング、アクティビティプログラムに関する知識や技能が指導者・育成者のみなさんに広がり、これからの子ども会活動の活発な運営に活かされていくことを希望しています。



橋本会長の基調講演



アイスブレイキング



KYT



フラフープくぐり

夏休み映画鑑賞会

平成29年度映画鑑賞会は、8月6日(日)小田原市民会館大ホールで開催しました。今年度は青山剛昌の人気コミックをアニメ化した「名探偵コナン」の劇場版21作目「から紅の恋歌」を上映しました。

「百人一首」をキーワードに、大阪および京都を舞台とした物語が展開し、「西の高校生探偵」こと服部平次も登場。江戸川コナン(工藤新一)とあわせて東西の高校生探偵がそろう踏みしました。

大阪のシンボル・日売テレビで突如、爆破事件が発生。その時局内では、日本の百人一首会を牽引する「皐月会」が開催する皐月杯の会見収録が行われており、突如の事態に大パニックに。崩壊していくビルの中、西の名探偵・服部平次とその幼馴染・遠山和葉、2人だけが取り残されてしまうが、間一髪の所で駆け付けたコナンにより無事救出される。まるでテロのような事件、しかし犯人の目的もわからず、犯行声明すら出ていない不可解な状況に違和感を禁じ得ないコナンと平次。そんな騒動の中、コナンたちは平次の婚約者だと言い張る女性と出会う。その名は、大岡紅葉。「平次は幼い頃からの運命の人」という紅葉は百人一首の高校生チャンピオンにして、未来のクイーンと呼ばれる存在だった。

時を同じくして京都・嵐山の日本家屋で、皐月杯の優勝者が殺害される。その時、殺害現場のモニターに映し出されていたのは、紅葉の姿。そしてそこには、ある「歌」が深々となり続けていた…。

こうして、映画が始まりました。

コナンと平次の活躍ぶりはもちろんのこと、今回はなんとといっても、平次をめぐる勃発する遠山和葉と大岡紅葉の恋バトが見どころでした。

スペシャルゲストの枚本未来子役の「吉岡里帆」、関根康史役の「宮川大輔」は声優としてはどうでしたか？

倉木麻衣の主題歌「渡月橋 ～君 想ふ～」は、映画の中の高校生の爽やかな恋模様、ドラマチックで美しいストーリーを彩る一曲になっていました。

昨年同様、多数入場していただきありがとうございました。

おだわらしこれん えいがかんしょうかい 小田原市子連 映画鑑賞会

めいたんてい 名探偵コナン から紅の恋歌

やる日 平成29年8月6日(にちようび)

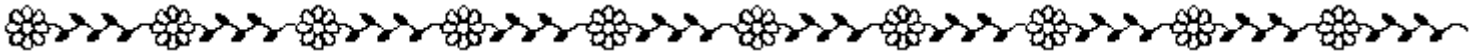
ばしよ ところ 小田原市民会館大ホール

にゅうじょうりょう 入場料 500円

じかん 時間
1回目 9:30～11:30 (あかいさ げん 赤色の券)
2回目 12:00～14:00 (あおいさ げん 青色の券)
3回目 14:30～16:30 (きいろいさ げん 黄色の券)



お知らせのためにみなさんに配布したチラシです。



市子連は、市内22学区、120単位子ども会との連携をはかり、各種研修や行事の実施、関係機関との連絡調整などを行っています。市子連役員は、学区連合子ども会育成会会長や役員を経験した人を中心に各学区から推薦され、ボランティアとして活動しています。

☆今後の主な行事☆

【ふれあい子どもフェスティバル】

開催日：平成29年10月15日(日)
会場：小田原アリーナ(メインアリーナ)
対象：子ども会会員(小学生1～6年生)
内容：スポーツ・ゲーム・作品展示

【インリーダー研修会】

開催日：平成30年1月20日(土)
会場：小田原市役所(大会議室他)
対象：子ども会会員5年生
内容：検討中

役職	氏名	出身学区	平成二十九年度 小田原市子ども会連絡協議会(市子連) 役員紹介
会長	橋本 輝夫	酒匂	
副会長	穂坂 明範	久野	
副会長(会計兼任)	本多 茂	酒匂	
事務局長(会計兼任)	石塚 靖夫	国府津	
事務局次長(安全総兼任)	石川 聡之	矢作	
書記	飯岡 直美	桜井	
書記	石井 園子	三の丸	
安全共済会	富樫 栄広	早川	
常任理事	喜多 史郎	大窪	
常任理事	野谷 千秋	富士見	
常任理事	福島 美和	下曾我	
常任理事	松本 美子	新玉	
監査	佐藤 和久	国府津	
監査	佐藤 政則	曾我	